

# 文京すずめ

<http://bunkyoshuwakai.sakura.ne.jp>

2024年(令和6年)  
5月13日(月曜日)  
第188号  
発行:文京手話会  
代表者:鈴木 節子  
編集:広報担当



## 「文京区手話言語条例」 「文京区障害者による情報の取得及び利用 並びに意思疎通の促進に関する条例」



↑  
文京区  
ホームページ

令和6年4月1日、ふたつの条例が制定・施行されました。

文京手話会は、令和元年9月『手話言語条例プロジェクト』を立ち上げ、手話言語を必要とする人達の暮らしやすい社会実現を目指して、教育・医療・災害の3つの柱と手話言語の5つの権利を明記することを原案作成時から主張してきました。

長きに渡る活動の成果が実った歓喜の瞬間に私たちは立ち会ったこととなります。

「教育・医療・災害の3つの柱」と「手話言語の5つの権利」を明記されたこと、まとめて取り扱われがちな二つの条例を別々に制定できたことは、妥協なき話し合いの成果であり、大きな出来事です。ユニバーサルな社会へ向けた国際的な追い風に乗れ、更に加速させ、引き込んだ成果です。弁護士の方々をはじめ、区・ろう協・手話会担当者から大きな感動を頂きました。ありがとうございました！

条例が区のサービスに活かされ、企業や区民に広がり、当事者にとって暮らしやすい街になっていくのか、多くの人たちの取り組みが大切です。まずは、自分から、家族からユニバーサルな社会づくりに貢献していきましょう。 (夜 大久保)



## 会長の挨拶

昼・鈴木節子

武田会長の後任を務めることになりました鈴木です。

役員は、会員お一人おひとりの「やりたい。やってみたい！」を調整・サポートする役割だと思っています。皆さまの積極的なご意見をお待ちしております。

サークル活動を通してろう者の魅力的な手話をたくさん浴び、伝わる伝える喜びを広めていきましょう。



## 副会長の挨拶



昼・渡辺ひろみ

引き続き昼の副会長を務めます、渡辺ひろみです。落語を聴いたり推しのライブ🎵に行くのが何より楽しみで、家では和菓子と渋茶を傍らに読書して過ごしていきたいという、筋金入りの怠け者です。どうぞ宜しくお願いいたします。

夜・岩田ゆか

昨年度に引き続き夜の副会長を担当いたします岩田ゆかです。

今年度も手話の学習だけではなく、いろいろな行事を予定しています。会員の皆様と一緒に作り上げていく手話会にしましょう。よろしく宜しくお願いいたします。





# 2024 年度 役員紹介



会員の皆さんと共に文京手話会を盛り立てていきます  
 よろしくお願ひします



〈広報〉  
谷千春

〈会長〉  
鈴木節子

〈副会長〉  
渡辺ひろみ



〈総務〉  
堀内直美

〈会計〉  
武田美幸

〈書記〉  
味形康雄

〈総務〉  
植木慶子

〈会計監査〉  
斉藤麻妃

〈書記〉  
池田京子

〈広報〉  
大久保健一



〈会計〉  
岡部涼子

〈副会長〉  
岩田ゆか

〈広報〉  
古屋岳洋

〔2023 年度で役員を退任された方々〕



〔昼〕 石井南美 武藤安隆

ありがとう  
ございました



〔夜〕 佐々木智恵 村田雅子



## ☀️ 昼サークル 2023年度を振り返って ☀️

### ● 学習会

- ・初級グループでろう者と交流を深めることで、手話の学習をするだけでなく、これまで歩いてこられた人生についても知ることができた。
- ・中級グループの学習目的を考えながら参加してきた。読み取りが難しいが、何が分からないかを確認しながら学習することができて良かった。報告会の板書方法に課題あり。
- ・上級グループは試験対策チームともう一方のチームを固定せず、出入りを自由にすると良いのではないだろうか。ろう者との交流を大切にして、楽しく学んでいきたい。

### ● 班活動

- ・映像班で DVD を貸出しているが利用者が少ない。DVD をもっと紹介して学習会でも活用できるようにしたい。定例会の始まる前の時間に DVD を上映することも検討したい。
- ・行事班の社会見学会で本所防災館を選び、防災意識を高めることができて良かった。
- ・定例活動班に楽しく参加した。定例会の司会を担当したことが良い経験になった。
- ・広報班で「文京すずめ」の編集をして、サークル活動について深く知ることができた。
- ・まなび班の模擬通訳練習企画が好評だった。回数を増やして欲しいとの声も多くあった。

### ● 全体を通して

- ・サークルでは必ず手話で会話をするように。分かる単語だけでも手話で表現して、分からない時は聞いて確かめる。少しずつでもできることを積み重ねていくことが大切。
- ・新入会の人や久しぶりに参加した人に、活動内容を丁寧に伝えることが大切だと感じる。サークルは交流する場なので、人に対してアンテナを張り、声かけをしていきたい。
- ・都合に合わせて昼・夜柔軟に通えるので、両方に参加して色々な経験ができた。
- ・子どもと一緒にサークルに参加できるのが有難い。
- ・手話言語条例の話し合いの進捗状況をその都度報告してもらえたことが良かった。
- ・定例会前の時間に文京すずめをプロジェクターで投影して手話通訳をするのが良かった。内容を手話で知ることは大切。
- ・合同クリスマス会の実行委員は不安や緊張もあったが、ろう者と交流することができて、本番を楽しむことができた。皆に実行委員をやってみてほしい。
- ・ろう協との合同講演会を開催したい。
- ・文京区手話言語条例の施行、来年のデフリンピックなどサークルが役に立てる機会が増える。何ができるかを皆で話し合いたい。

## 🌟夜サークル 2023年度を振り返って🌟

### ●学習会

- ・基本クラスの人数が多く、個々のレベルの差が大きかった。
- ・特別クラスは人数が少なく、1人もいないことがあった。
- ・毎週定例会が始まる前にミニ学習会を開催してもらい、楽しく学ぶことができた。

### ●班活動

- ・参加人数が少ない。
- ・防災班は毎回報告会で情報提供をしているが、同じ内容の繰り返しでも良いのでは。短時間でわかりやすく伝えることの難しさを実感した。
- ・防災班とレク班合同のおでかけ企画を考えたい。
- ・レク班企画の文京散歩やおでかけ企画の参加者が少なかった。バーベキューなど新しい企画を考え実行できた。
- ・マイブームのミニ講演会をきっかけに交流ができた。またやって欲しい。
- ・創立 50 周年に向けての講演会では、レジェンドの方々のお話を聞くことができとても楽しかった。ぜひ続編をやって欲しい。
- ・映像班で撮影した DVD を披露する機会をぜひ設けて欲しい。

### ●広報誌すずめ

- ・カラーで見やすい、ホームページから見られるのも便利！
- ・写真は顔にはボカシが入り、雰囲気伝えるだけとなり残念。
- ・発行が3ヶ月に1回になっており、もう少し回数を増やして欲しい。
- ・イベントや講演会などの感想を掲載して欲しい。
- ・定例会時に閲覧できるよう準備して欲しい。

### ●その他

- ・お花見を再開して欲しい。
- ・ステキなホームページがあるので、もっと活用してはどうか。
- ・交流会を増やして欲しい。
- ・イベントに参加したら、次の定例会でどんな様子だったか報告して欲しい。
- ・青年部企画のミッションインポッシブルは楽しかった。
- ・手話会で保存している DVD や本の貸し出しをしていることを知らなかった。もっと周知して欲しい。

## 講演会「文京手話会のあゆみ」

令和6年3月4日、手話会を築き上げた方々をお招きして講演会を開催しました。登壇いただいたのは文京手話会のレジェンドと呼ばれる松田さん・信井さん・伊東さん・鶴岡さん、そして進行役に谷さん。リレー講演という初めての試み。不安もありましたが素晴らしい講演会になりました。



写真や歴史、ハプニングなどフリートークやツッコミも交えたお話に会場は終始笑いが絶えず、和やかなものでした。スタッフでありながら、聞き入ってしまいました。今でこそ、笑い話でも、内容は、会員の増減やチラシ配りなど、順風満帆に今に至ったわけではないことも、

強く伝わってきました。

文京区手話言語条例が施行され、50周年を迎える手話会。とても大事な岐路です。レジェンドの皆さん、先輩方から引き継いだものを大切に、ボランティアを楽しめる手話会へ。講演会「手話会のあゆみ2」企画。中。(夜 大久保)



## 耳の日記念文化祭 (東京都障害者福祉会館@田町)

2月24日～25日

第53回耳の日記念文化祭に参加。

今年のテーマは、《走りだそう！ New Tokyoへ！》

来年開催予定のデフリンピックを盛り上げるためのトークショー、講習会、国際手話を学ぶコーナー等、盛り沢山のプログラムが組み立てられていました。トークショーは満員、その代わり各ブースを時間の許す限り廻りました。★たましろの郷 ★東聴連コーナーで書籍購入★中難協コーナーで筆談ボード購入。初めて参加したイベントを通して、改めて手話との関わり方を考えたひとときでした。



(昼 古田中)

私が手話学習を始めたのは「職場に聴覚障害者がいた」とか「手話を見て美しいと思った」などということは全くなく、単純に「時間的に余裕のある時期に、区報を見て興味を持った」という理由で講習会に通い始めました。そして無意識に耳から入る情報がとても多いことに気づき、聞こえないという障害の重さを知りました。

手話通訳することで聞こえない人たちの不便を減らせるなら、私にも少しはお手伝いできるかもしれない。もっと学びたいもっと上達したいと手話学習を続けてきたら、なんと30年近く経ってしまいました。

登録通訳者になって初めてシビック小ホールでの通訳を担当した時、参加していたろう者が帰り際「あなたの手話よくわかったよ」と声をかけてくださいました。その日の講演はいろいろな歴史上の人物の勢力分布や家族関係が出てくる複雑な内容で、ほとんど名前の表出くらいしかできなかつた私の通訳で伝わるわけはなく、それでも「よくわかった」と言ってくれた聞こえない方の優しさに、申し訳なくありがたい気持ちでいっぱいになったことを覚えています。

そんな風にいつも温かく育ててくれるろう者の皆さまはじめ、通った講習会や講座の講師・助手の皆様、先輩後輩の通訳者の皆様に、今までどれ程多くの事を教えていただいたでしょうか。私の大切な財産です。その財産を増やししながら、手話会の仲間や講習会の受講生とひとつでも多く共有したい、という思いで活動しています。

今年は文京区手話言語条例が制定されました。聴覚障害者が安心して暮らせる社会になるよう、手話会皆で考え動いていきましょう。

(H・W)



# お知らせ



◇ 6月6日～6月9日 第72回全国ろうあ者大会 IN 和歌山

場所：和歌山県和歌山市「和歌山城ホール他」

◇ 7月15日 第26回自立支援センターまつり

日程		昼	夜
5月	6日	お休み	
	13日	学習会	学習会
	20日	班活動	学習会（ろう協）
	27日	FREE	班活動
6月	3日	学習会	講演会（企画班企画）
	10日	班活動	班活動
	17日	学習会	学習会（ろう協）
	24日	まなび班企画 全国大会報告	講演会（防災班企画）
7月	1日	学習会	班活動
	8日	班活動	合同学習会
	15日	お休み（海の日）	
	22日	学習会	学習会
	29日	定例活動班企画	講演会（企画班企画）

～編集後記～ パソコンが苦手なのに、なぜか「すずめ」に関わってる。なんと編集長！過去の「すずめ」確認して、先輩たちに作業を見て・教えてもらって・試してみて！そして本番！できちゃうんです。対面でワイワイガチャガチャ作業すると楽しいのになあ～。

追伸：いっぱい練習して準備した梅まつりの手話コーラス…来年ぜひリベンジ！（夜 大久保）



2月23日湯島天神梅まつりの会場で手話コーラスお披露目予定でしたが、悪天候のため中止。寝る間も惜しんで？練習してきたので、後日サークルでリベンジお披露目しました。（昼 山崎）

